

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ジャルダン 兵庫教室		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 29日		2025年 2月 10日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 6
○従業者評価実施期間	2025年 2月 3日		2025年 2月 17日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8人	(回答者数) 8人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 10日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	多機能型で異年齢交流を通して学べることがある。	児発も放デイもみんなのできる活動を考えて行い、活動中は子どもたちの関わりを大切に見守るようにしている。	チームでの行事を取り入れていき、異年齢で学べる機会を増やしていく。
2	毎月行事を話し合い、毎日異なる行事を取り入れている。	5領域支援が平等に行えるようにバランスを見て作成している。	集団活動がメインになっているため個人活動を充実させて一人一人の課題に対してより手厚い支援を行ってきたい。
3	アットホームな雰囲気。	落ち着いて過ごすことのできる家の中のような物の配置にしている。	物が多くなりすぎず、片付けがしやすいような物の配置を考える。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	多機能事業所で年齢が幅広く来所されるため、より安全に気を付けなければならない。	活動を行う際に力量さが出てしまう為、けがにつながる恐れがある。	職員の見守り強化や環境構成の工夫や活動内容の検討を全職員で行っていく。
2	運動スペースが広く確保できていない。	環境ごとに仕切っている為、これ以上の拡大は難しい。	公園が近くにある為、公園を利用して十分に運動できるようにする。
3	1部屋で仕切りを行っている為、声が通りやすい。	活動や遊びの内容により、楽しくなると声がかんたん大きくなってしまふ。	指導員から声量の調整について声掛けを行っていく。